

別紙 蘭越町立学校の教職員に係る超過在校等時間の公表（令和3年度前期）

1 公表に向けた考え方

蘭越町教育委員会では、「学校における働き方改革蘭越町アクション・プラン（第2期）」において、教職員の在校等時間から所定の勤務時間を減じた「時間外在校等時間」を1か月45時間以内、1年間で360時間以内とする目標を掲げています。

町立学校において、令和2年度に導入した出退勤管理システムにより把握した教育職員の超過在校等時間を定期的に公表し、働き方改革に関する取り組み状況を確認することにより、長時間勤務の縮減に向けた実効性を確保します。

2 町立学校教育職員の超過在校等時間の状況（教職員数 小学校31名、中学校13名）

区分	学校種別	超過在校等時間別人数		全職員平均
		45時間以下	45時間超	
令和3年4月	小学校（2校）	17人（54.8%）	14人（45.2%）	49時間1分
	中学校（1校）	7人（53.8%）	6人（46.2%）	41時間4分
令和3年5月	小学校（2校）	21人（67.7%）	10人（32.3%）	38時間9分
	中学校（1校）	9人（69.2%）	4人（30.8%）	34時間47分
令和3年6月	小学校（2校）	21人（67.7%）	10人（23.3%）	43時間51分
	中学校（1校）	5人（38.5%）	8人（61.5%）	48時間4分
令和3年7月	小学校（2校）	23人（74.2%）	8人（25.8%）	34時間25分
	中学校（1校）	9人（69.2%）	4人（30.8%）	37時間5分
令和3年8月	小学校（2校）	29人（93.5%）	2人（6.5%）	19時間49分
	中学校（1校）	13人（100%）	0人（0%）	15時間13分
令和3年9月	小学校（2校）	19人（61.3%）	12人（38.7%）	40時間20分
	中学校（1校）	10人（76.9%）	3人（23.1%）	35時間9分

<補足事項>

※教職職員とは、校長、教頭、教諭、養護教諭、栄養教諭等をいいます。

※在校等時間とは、教育職員が在校している時間を基本とし、郊外で活動する時間を加え、自己研鑽その他業務外の時間及び休憩時間を除いた時間をいいます。

3 令和3年度前期における超過在校等時間の考察について

4月は新学期の始まり、6月は小学校の運動会、中学校の中体連の大会により時間外勤務が多くなっています。また、教頭、担任を持つ教諭に時間外が多く、業務の平準化に向けた分担などの対策が必要になっています。